

石川すみえ にじいる通信

日本共産党板橋区議会議員 | 区政報告 | 2022年4月6日発行号 (No.69)

プロフィール

石川すみえ、区議会議員（1期目）。

専業主婦でしたが、親子ひろばがなくなったこと&保育園に落ちたことで、区政かえよ！と区議会議員になりました。住民の「リアル」な声、区政に届けています。



駅でのご挨拶

火曜日 大山駅南口

水曜日 小竹向原駅

金曜日 ときわ台駅南口

(天候などにより変更あり)

連絡先はこちら

事務所

板橋区小茂根2-27-11

03 (3974) 2405

板橋区役所内日本共産党議員団
控え室

03 (3579) 2717

お気軽にご相談ください。



(子ども家庭総合支援センターの開所式にて)

子ども家庭総合支援センターがスタート

いよいよ、子ども家庭総合支援センターがスタートします（児童相談所機能は7月から）。子育ての悩みなど、**03-5944-2373**（総合相談）まで。また、**0120-925-610**（子どもなんでも相談）は24時間365日、受け付けています。

児童相談所の区移管に伴い、様々な権限が都から下りてきます。その一つに、保育所への指導権限の拡大があります。事業停止や施設閉鎖の命令を、区が行うこととなります。

わたしは、是正指導を行う際には、当該保育所の在園児受け入れ先を確保し、決して弱腰にならず指導するよう（かなり繰り返し）求めています。予算分科会では、書類上だけでなく、必ず保育所に伺いその中で違和感に気づくことも大事にしたい、と答弁がありま

なんでも相談会

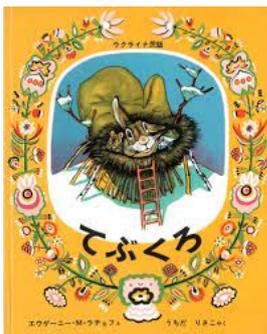
毎月、相談会を行なっています。次回は4月17日。無料です。

場所は小茂根の事務所です(小茂根2-27-11)。

弁護士と石川が対応します。予約制ですので、事前にご連絡ください。予約の電話は、090-8444-7191(伊藤)まで。

必要があれば、相談者と福祉事務所に同行します。お気軽にお声がけください。

ちゃまの絵本日記



『てぶくろ』

ウクライナ民話、福音館書店、1965年。

おおきなかぶ、も合わせて読みたい。

した。

実質待機児童がゼロになることも見えてきた中で、次の段階こそしっかりと「保育の質」をあげていくべきです。保育は福祉。引き続き取り組んでいきます。

板橋区も反戦のメッセージ

共産党板橋区議団は3月7日の代表質問で、侵略戦争に抗議するよう求めたところ、区長は侵略行為は許されないとしつつ、『声明の発出は考えていない』と答弁。区議会でも決議を上げようと他会派の幹事長と協議し、自民党に要請していました。

3月18日、区長と議長の連名で、ロシア連邦によるウクライナ侵略を強く非難し、平和的な解決に向けてロシア連邦及び日本政府に求める声明を出しました。遅いけれどひとまずよかった、と思います。

また、区役所、赤塚支所、地域センターでウクライナ人道支援の募金を受け付けています。この募金は日本赤十字社を通じて送金されます。

旧粕谷家住宅、復元が終わりました

徳丸にある、都内最古級の古民家「旧粕谷家」の復元整備が終わり、4月3日から一般公開が再開しています。区では、旧粕谷家住宅の保存・管理事業を過去3年にわたり総額300万円を目標としクラウドファンディングを行なっていました。寄付総額は、3,663,574円でした。

当時のその場に建っている、大変貴重な古民家です。子どもたちはもちろん、多くの方に訪れていただきたいと思います。

